

1. 件名：東京電力福島第一原子力発電所の事故分析に関する面談

2. 日時：令和5年5月25日（木）10時00分～10時45分

3. 場所：原子力規制庁 6階会議室

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

星上席技術研究調査官、佐藤管理官補佐、安部室長補佐

東京電力ホールディングス株式会社 担当者4名（テレビ会議システムによる出席）

株式会社テプコシステムズ 担当者1名（テレビ会議システムによる出席）

5. 要旨

- 原子力規制庁は、2022年12月20日の第34回東京電力福島第一原子力発電所における事故の分析に係る検討会（以下「事故分析検討会」という。）で報告された「3号機の水素爆発に寄与した漏えい経路と爆発メカニズムの推定」に関し、東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）及び株式会社テプコシステムズ（以下「テプコシステムズ」という。）に対し、現象をシミュレートする上で重要な物理モデル等について確認した。
- また、東京電力及びテプコシステムズから、原子炉建屋内各階での燃焼可能性の時間変化について説明を受けた。
- これに対して、原子力規制庁から、原子炉格納容器からのガス流量をパラメータとした解析に関して、水素—空気—蒸気の三角図内での時間変化を作成すること、及び、今後、事故分析検討会で説明すること等の対応を東京電力及びテプコシステムズに求め、了解した旨の返答があった。

6. 資料

➤ なし

以上